

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	男女が人間らしくゆとりをもって働き暮らすための環境整備／労働								
(2)	総合計画の体系	第	1	章	すべての人がいきいき輝くまちづくり					
		第	3	節	男女共同参画のまちづくり					
		第	32	細節	男女が人間らしくゆとりをもって働き暮らすための環境整備／労働					
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額		27年度決算見込額		28年度予算額		
		事業費(A)		30		60		87		
		従事職員数		0.12 人		0.10 人		0.10 人		
		所要人件費(B)		954		836		817		
		総事業費(A+B)		984		896		904		
		財源内訳	収	国庫支出金	0		0		0	
				府支出金	0		0		0	
				その他	0		0		0	
			市負担	地方債	0		0		0	
				その他	0		0		0	
一般財源	984			896		904				

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	育児休業制度の利用があった事業所	目標値 (単位:%)	20.00	20.00	20.00
		実績値 (単位:%)	10.30	7.80	/
目標値の積算方法	吹田市労働事情調査(3年に1回実施)をもとに今後の増加を目指し設定	達成度(%)	51.5	39.0	
指標内容	介護休業制度の利用があった事業所	目標値 (単位:%)	10.00	10.00	10.00
		実績値 (単位:%)	1.80	0.50	/
目標値の積算方法	吹田市労働事情調査(3年に1回実施)をもとに今後の増加を目指し設定	達成度(%)	18.0	5.0	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

職場における男女共同参画の実現のため、育児休業法など、制度の周知、キャリア教育、ダイバーシティなどの啓発、研修会を実施するなどして事業者に積極的に働きかける。今後は事業者における男女共同参画についての理解状況を把握するとともに、研修先を開拓するなど、積極的に施策展開を行う。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	男女共同参画センター事業者向け研修会等事業	男女共同参画室男女共同参画センター	00168	全部	大	20	14	14	18	18	84	継続
2											0	
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		事業者に向け、育児・介護休業法などの制度の周知、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティなどの啓発、研修会を実施するなどして積極的に働きかけることが、吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標になっていること。										